

# Cisco IP 電話 6800 シリーズ マルチプラットフォーム フォームフォン、ファームウェアリリース 11.3(1)SR2 リリース ノート

First Published: 2020-06-15

## リリース ノート

これらのリリース ノートは、SIP ファームウェア リリース 11.2(3)SR1 を実行する Cisco IP 電話 6800 シリーズ マルチプラットフォーム電話 で使用します。

次の表に、個別の電話の要件を示します。

電話	サポート要件
Cisco IP 電話 6800 シリーズ マルチプラットフォーム電話	BroadSoft BroadWorks 22.0 MetaSphere CFS バージョン 9.5 Asterisk 11.0

## 新機能および変更された機能

このリリースはメンテナンス リリースであり、新機能または拡張機能は含まれません。

このリリースの解決済みおよび未解決の不具合については、[不具合の表示, on page 4](#)を参照してください。

## Cisco IP 電話 6800 シリーズのマニュアル

お使いの言語、電話機モデル、およびマルチプラットフォームファームウェアリリースに対応した資料を参照してください。次の URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-series-home.html>

## ファームウェアのアップグレード

電話機のファームウェアは、TFTP、HTTP、またはHTTPSを使用してアップグレードできます。アップグレードが完了すると、電話機は自動的にリブートします。

## Procedure

- Step 1** このリンクをクリックします。
- <https://software.cisco.com/download/home/286318380>
- 表示されるソフトウェアダウンロード Web ページ [英語] で、[マルチプラットフォーム ファームウェアを搭載した IP 電話 6800 シリーズ (IP Phone 6800 Series with Multiplatform Firmware)] が中央のペインで選択されていることを確認します。
- Step 2** お使いの電話モデルを右側のペインで選択します。
- Step 3** 次に表示されるページで [マルチプラットフォームファームウェア (Multiplatform Firmware)] を選択します。
- Step 4** [最新リリース (Latest Release)] の下で **11.3.1 MSR2-6** を選択します。
- Step 5** (Optional) ファイル名にマウスポインターを置くと、ファイルの詳細とチェックサム値が表示されます。
- Step 6** 対応するファイルをダウンロードします。
- 6821: cmterm-6821.11-3-1MSR2-6\_REL.zip
- Note** Cisco IP 電話 6821 をファームウェアリリース 11.3.1 および 11.3.1SR1 にアップグレードすると、問題が発生し、別のファイルを使用して電話のファームウェアをアップグレードする必要があります。電話を正常に登録するには、[電話ファームウェアが異なる Cisco IP 電話 6821 のアップグレード \(CSCvu49174\)](#), on page 4 を参照してください。
- 6800 シリーズのその他の電話: cmterm-68xx.11-3-1MSR2-6\_REL.zip
- Step 7** [使用許諾契約に同意 (Accept License Agreement)] をクリックします。
- Step 8** ファイルを解凍し、アップグレードサーバ上の適切な場所にファイルを配置します。
- 適切な場所は、アップグレードに使用するプロトコルに応じて、ファイルを TFTP、HTTP、または HTTPS ダウンロードフォルダに置きます。
- Step 9** 電話機のファームウェアを以下の方法のいずれかでアップグレードします。
- 電話管理 Web ページから電話機のファームウェアをアップグレードする場合:
    - a. 電話管理の Web ページで、[管理者ログイン (Admin Login)] > [詳細 (Advanced)] [音声 (Voice)] > [プロビジョニング (Provisioning)] > [ファームウェアアップグレード (Firmware Upgrade)] を選択します。
    - b. [アップグレードルール (Upgrade Rule)] フィールドに、ファイルのロード用 URL を以下のとおりに入力します。

ファイルのロード用 URL 形式:

```
&lt;upgrade protocol&gt;://&lt;upgrade server ip address&gt;[:&lt;port&gt;]&gt;/&lt;path&gt;/&lt;file name&gt;.loads
```

例:

- 6821:  
`http://10.73.10.223/firmware/sip6821.11-3-1MSR2-6.loads`  
`https://server.domain.com/firmware/sip6821.11-3-1MSR2-6.loads`
- 6800 シリーズのその他の電話:  
`http://10.73.10.223/firmware/sip68xx.11-3-1MSR2-6.loads`  
`https://server.domain.com/firmware/sip68xx.11-3-1MSR2-6.loads`

c. [すべての変更を送信 (Submit All Changes)] をクリックします。

- Web ブラウザから電話機のファームウェアを直接アップグレードする場合:  
 Web ブラウザのアドレスバーに、電話機のアップグレード URL を次のとおりに入力します。

電話機のアップグレード URL の形式:

```
&lt;phone protocol&gt;://&lt;phone ip  
address[:port]&gt;/admin/upgrade?&lt;load file URL&gt;
```

ファイルのロード用 URL 形式:

```
&lt;upgrade protocol&gt;://&lt;upgrade server ip  
address&gt;[:&lt;port&gt;]&gt;/&lt;path&gt;/&lt;file name&gt;.loads
```

例:

- 6821:  
`https://10.74.10.225/admin/upgrade?http://10.73.10.223/firmware/sip6821.11-3-1MSR2-6.loads`  
`https://10.74.10.225/admin/upgrade?https://server.domain.com/firmware/sip6821.11-3-1MSR2-6.loads`
- 6800 シリーズのその他の電話:  
`https://10.74.10.225/admin/upgrade?http://10.73.10.223/firmware/sip68xx.11-3-1MSR2-6.loads`  
`https://10.74.10.225/admin/upgrade?https://server.domain.com/firmware/sip68xx.11-3-1MSR2-6.loads`

**Note** `&lt;file name&gt;.loads` ファイルを URL で指定します。 `&lt;file name&gt;.zip` ファイルには、他のファイルが含まれています。

## 制限事項と制約事項

### ネットワーク輻輳時の電話の動作

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃

## 電話ファームウェアが異なる Cisco IP 電話 6821 のアップグレード (CSCvu49174)

Cisco IP 電話 6821 で、初期状態の電話機をファームウェアリリース 11.3.1 および 11.3.1SR1 にアップグレードしようとする、登録に失敗します。この問題を修正するには、次の場所から対応するファイルをダウンロードし、電話機をアップグレードします。

<https://software.cisco.com/download/home/286322437/type/286320168/release/11.3.1%20MSR2UPG-1>

この .UPG ロードには、11.3.1SR2 のすべてのバグ修正が含まれており、それ以降の MPP リリースに正常にアップグレードできます。

## 不具合の表示

シスコのバグ検索ツールを使用して不具合（バグ）を検索できます。

既知の不具合は、重大度レベルに従って評価され、「未解決」または「解決済み」のどちらかになります。

### Before you begin

Cisco.com のユーザ ID とパスワードを使用できるように準備しておきます。

### Procedure

#### Step 1

次のいずれかのリンクをクリックします。

- このリリースに影響するすべての不具合を表示する場合:

[https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=286318380&rls=11.3\(1\)&sb=anfr&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=286318380&rls=11.3(1)&sb=anfr&bt=custV)

- このリリースに影響する未解決の不具合を表示する場合:

[https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=286318380&rls=11.3\(1\)&sb= afr&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=286318380&rls=11.3(1)&sb= afr&bt=custV)

- このリリースに影響する解決済みの不具合を表示する場合:

[https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=286318380&rls=11.3\(1\)&sb=fr&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=286318380&rls=11.3(1)&sb=fr&bt=custV)

#### Step 2

プロンプトが表示されたら、Cisco.com のユーザ ID とパスワードを使用してログインします。

#### Step 3

(Optional) 特定の不具合の情報を検索するには、[検索 (Search for)] フィールドにバグ ID 番号 (CSCxxxxxxx) を入力して、**Enter** キーを押します。

## 未解決の不具合

次のリストに、ファームウェアリリース 11.3(1)SR2 を実行する Cisco IP 電話 6800 シリーズ マルチプラットフォーム電話に関する、未解決の重大度 1、2、および 3 の不具合を記載しています。

個々の不具合の詳細については、バグ検索ツールにアクセスして識別子（CSCxxxxxxx）を入力し、オンライン履歴にアクセスしてください。この不具合情報にアクセスするには、cisco.com 登録ユーザである必要があります。

不具合の状況は頻繁に変わるため、このリストは、レポートの編集時点で未解決だった不具合の一時的情報を示しています。未解決の不具合の更新されたビューまたは特定のバグを表示するには、[不具合の表示, on page 4](#)の説明に従ってバグ検索ツールキットにアクセスします。

このリリースに未解決の問題はありません。

## 解決済みの不具合

次のリストに、ファームウェア リリース 11.3(1)SR2 を実行する Cisco IP 電話 6800 シリーズ マルチプラットフォーム電話に関する、解決済みの重大度 1、2、および 3 の不具合を記載しています。

個々の不具合の詳細については、バグ検索ツールにアクセスして識別子（CSCxxxxxxx）を入力し、オンライン履歴にアクセスしてください。この不具合情報にアクセスするには、cisco.com 登録ユーザである必要があります。

不具合の状況は頻繁に変わるため、このリストは、レポート編集時点で解決済みだった不具合の一時的情報を示しています。解決済みの不具合の更新されたビューまたは特定のバグを表示するには、[不具合の表示, on page 4](#)の説明に従ってバグ検索ツールキットにアクセスします。

- CSCvt18740: スピーカーを押すとブーンという大きな音がする / クラス D 増幅器の破損の問題
- CSCvu20649: MPP 電話: デバイス アクティベーション コードを使用してアクティベーションできない
- CSCvs70834: LDAP 逆引きルックアップで、INVITE 着信時に LDAP サーバから情報がプルされない
- CSCvs59424 3pcc-88xx: [サーバへのレポート (Report To Server)] が [オン (On)] に設定されている場合に、電話が設定をアップロードしない
- CSCvs54502 3pcc-8800: 2 番目の回線にコールが着信すると、電話機が再起動する
- CSCvs88350: MPP 電話のマルチキャスト ページングが勝手に終了する
- CSCvs54500: プロフィール アカウントのセットアップ中にエラー プロンプトが表示され、デフォルト入力が英数字になる
- CSCvt25512: MPP 電話の設定で、サポートされないロケールが表示される
- CSCvt22995: NOTIFY に別の URI が含まれる場合、MPP に BLF が表示されない
- CSCvs32299: 6821 が SIP の TLS を確立しようとするが、「不明な CA」として失敗する
- CSCvt52122: 打診転送中に転送者にはビジー信号が聞こえる
- CSCvu41656: EDOS および GDS の有効な開始日がスキップされる

## Cisco IP 電話ファームウェアのサポート ポリシー

電話機のサポート ポリシーについては、<https://cisco.com/go/phonefirmwaresupport> を参照してください。

---

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The following information is for FCC compliance of Class A devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case users will be required to correct the interference at their own expense.

The following information is for FCC compliance of Class B devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If the equipment causes interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, users are encouraged to try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Modifications to this product not authorized by Cisco could void the FCC approval and negate your authority to operate the product.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at [www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices).

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.